

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月5日

上場会社名 レシップホールディングス株式会社 上場取引所 東・名

コード番号 URL http://www.lecip.co.jp/hd/ 7213

(役職名) 代表取締役社長 代表者

(氏名) 杉本 眞

配当支払開始予定日

(氏名)山口 芳典 TEL 058-323-7647 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | i | 営業利 | 益 | 経常利3 | 益 | 四半期純 | 利益 |
|-------------|--------|-------|------|---|------|---|------|----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第2四半期 | 5, 308 | 7. 1 | △341 | _ | △347 | _ | △265 | _ |
| 24年3月期第2四半期 | 4, 957 | △9. 2 | △434 | _ | △431 | _ | △297 | _ |

(注)包括利益 25年3月期第2四半期 △281百万円 (-%) 24年3月期第2四半期 △314百万円 (-%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|-----------------------------|
| | 円 銭 | 円銭 |
| 25年3月期第2四半期 | △41.49 | _ |
| 24年3月期第2四半期 | △46. 54 | _ |

(2)連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 25年3月期第2四半期 | 8, 226 | 4, 931 | 59. 9 | 771. 74 |
| 24年3月期 | 10, 347 | 5, 308 | 51. 3 | 830. 76 |

____ (参考)自己資本 25年3月期第2四半期 4,931百万円 24年3月期 5,308百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | | |
|------------|--------|--------|--------|--------|--------|--|--|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円銭 | 円銭 | 円 銭 | | |
| 24年3月期 | _ | 0. 00 | _ | 15. 00 | 15. 00 | | |
| 25年3月期 | _ | 0. 00 | | | | | |
| 25年3月期(予想) | | | _ | 15. 00 | 15. 00 | | |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上 | 上高 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 | |
|----|---------|------------|-----|--------|-----|-------|-----|----------------|--------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 14, 700 | 12. 6 | 280 | △43. 2 | 300 | △41.7 | 140 | 5. 3 | 21. 91 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無新規 - 社 (社名) - 、除外 - 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
① ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期連結会計期間より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区分することが困難な場合」に該当しております。

詳細は、添付資料P3の「(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

| 25年3月期2Q | 6, 399, 100株 | 24年3月期 | 6, 399, 100株 |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 25年3月期2Q | 8, 996株 | 24年3月期 | 8, 934株 |
| 25年3月期2Q | 6, 390, 128株 | 24年3月期2Q | 6, 390, 289株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実地中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| 1 . | 当匹 | 3半期決算に関する定性的情報 | 2 |
|-----|-----|--------------------------|---|
| | (1) | 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| | (2) | 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| | (3) | 連結業績予想に関する定性的情報 | 2 |
| 2. | サマ | ァリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| | (1) | 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| | (2) | 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| | (3) | 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. | 四半 | 生期連結財務諸表 | 4 |
| | (1) | 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| | (2) | 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| | | 四半期連結損益計算書 | |
| | | 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| | | 四半期連結包括利益計算書 | |
| | | 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| | (3) | 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| | (4) | 継続企業の前提に関する注記 | Ć |
| | (5) | 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | ć |
| | (6) | セグメント情報等 | ç |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災後の復興需要が広がりを欠いたほか、欧州債務危機問題および中国などの新興国経済の停滞を背景とする世界経済の減速や円高の長期化など、引き続き、先行き不透明感が強い状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループにおきましては、引き続き中期経営計画「CE2012プラン」(2010~2012年度)の共通課題である「新商品開拓への力強い熱意」、「五つの総ての市場での海外展開」、「コスト競争力の強化」に向けた取り組みに注力してまいりました。

こうした活動の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、S&D事業においてLED関連商品の売上減により前年同期を下回りましたものの、輸送機器事業、産業機器事業においては順調に推移し、連結売上高は53億8百万円(前年同期比7.1%増)となりました。

また損益面につきましては、当社グループは年間売上の多くが第4四半期に集中する傾向がありますことから、営業損失は3億41百万円(前年同期は4億34百万円の営業損失)、経常損失は3億47百万円(前年同期は4億31百万円の経常損失)、四半期純損失は2億65百万円(前年同期は2億97百万円の四半期純損失)となりましたが、営業成績としてはほぼ当初計画どおりに進捗しております。

セグメント別の業績は以下のとおりです。

(輸送機器事業)

当事業の売上高は28億44百万円(前年同期比12.4%増)、営業損失は3億31百万円(前年同期は4億47百万円の営業損失)となりました。市場別の売上高はバス市場向け製品が19億37百万円(前年同期比14.1%増)、鉄道市場向け製品が5億35百万円(同比3.8%増)、自動車市場向け製品が3億70百万円(同比17.2%増)となりました。各市場において前年より売上を伸ばしておりますが、とりわけ主力のバス市場向け製品については、バス用ICカードシステムや車載用液晶表示器0BC、バス用LED灯具などが好調に推移いたしました。利益面についても、増収効果により営業損失幅は縮小いたしました。

(S&D事業)

当事業の売上高は5億48百万円(前年同期比22.7%減)、営業損失は42百万円(前年同期は21百万円の営業損失)となりました。LED電源の売上は前期並みとなりましたものの、蛍光灯型LED灯具の売上が、前年の上期に集中した大口需要の反動を受け、大きく減少いたしました。利益面についても、減収の影響に加え、LED関連商品の開発及び生産に関わる対応コストが増加したこともあり、営業損失幅が拡大いたしました。

(産業機器事業)

当事業の売上高は18億93百万円(前年同期比11.7%増)、営業利益は54百万円(前年同期比10.5%減)となりました。自動車用電装品向けプリント基板実装が、震災による一時的な落ち込みから急速に回復していることに加え、PHS基地局向け電源についても、震災後、基地局の設置が計画を前倒しして進められていることから好調に推移いたしました。一方、利益面については、商品構成の変化などの影響により減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ21億20百万円減少し82億26百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金が17億93百万円減少したことによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ17億43百万円減少し32億94百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が11億32百万円、1年内返済予定の長期借入金が2億35百万円、それぞれ減少したこと等によります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3億77百万円減少し49億31百万円となりました。主な要因は、当四半期純損失の計上2億65百万円、配当の支払い95百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期予想につきましては、平成24年5月11日の決算短信で発表しました業績予想からの変更はございません。

- 2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項
 - (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

| (単位 | 千円) | |
|-----|-----|--|
| | | |
| | | |

| | | (単位:下門) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日) |
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1, 009, 952 | 514, 087 |
| 受取手形及び売掛金 | 4, 729, 969 | 2, 936, 282 |
| 商品及び製品 | 342, 622 | 466, 998 |
| 仕掛品 | 503, 240 | 424, 983 |
| 原材料及び貯蔵品 | 647, 859 | 825, 548 |
| その他 | 791, 527 | 813, 068 |
| 貸倒引当金 | △1,618 | △1,650 |
| 流動資産合計 | 8, 023, 554 | 5, 979, 318 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 1, 092, 042 | 1, 087, 374 |
| その他(純額) | 408, 278 | 363, 694 |
| 有形固定資産合計 | 1, 500, 320 | 1, 451, 068 |
| 無形固定資産 | 117, 989 | 126, 883 |
| 投資その他の資産 | 111,000 | 120, 000 |
| 投資有価証券 | 313, 024 | 292, 907 |
| その他 | 470, 656 | 491, 788 |
| 貸倒引当金 | \triangle 70, 458 | △102, 298 |
| 投資損失引当金 | △8,000 | △13, 577 |
| 投資その他の資産合計 | 705, 222 | 668, 820 |
| 固定資産合計 | 2, 323, 532 | 2, 246, 772 |
| 資産合計 | 10, 347, 086 | 8, 226, 091 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2, 872, 128 | 1, 739, 611 |
| 短期借入金 | , , <u> </u> | 20,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 472, 388 | 236, 560 |
| 未払法人税等 | 51, 640 | 13, 668 |
| 賞与引当金 | 303, 235 | 241, 439 |
| 役員賞与引当金 | 19, 882 | _ |
| 製品保証引当金 | 54, 776 | 57, 283 |
| その他 | 786, 590 | 629, 619 |
| 流動負債合計 | 4, 560, 640 | 2, 938, 181 |
| 固定負債 | - | |
| 長期借入金 | 191, 935 | 73, 649 |
| 退職給付引当金 | 15, 080 | 17, 640 |
| その他 | 270, 759 | 265, 080 |
| 固定負債合計 | 477, 774 | 356, 369 |
| 負債合計 | 5, 038, 414 | 3, 294, 550 |
| | | |

| (単位 | | 千 | ш | ١ |
|-------|---|---|----|---|
| (里4)/ | • | _ | ш. |) |

| | | (平匹・111) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日) |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 735, 645 | 735, 645 |
| 資本剰余金 | 719, 406 | 719, 406 |
| 利益剰余金 | 3, 842, 427 | 3, 481, 466 |
| 自己株式 | △14, 197 | △14, 245 |
| 株主資本合計 | 5, 283, 282 | 4, 922, 272 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 42, 313 | 28, 086 |
| 為替換算調整勘定 | △16, 923 | △18, 818 |
| その他の包括利益累計額合計 | 25, 389 | 9, 267 |
| 純資産合計 | 5, 308, 671 | 4, 931, 540 |
| 負債純資産合計 | 10, 347, 086 | 8, 226, 091 |
| | | |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第2四半期連結累計期間)

| | | (単位:千円) |
|--------------------|---|---|
| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日) |
| 売上高 | 4, 957, 333 | 5, 308, 400 |
| 売上原価 | 4, 135, 888 | 4, 353, 277 |
| 売上総利益 | 821, 445 | 955, 123 |
| 販売費及び一般管理費 | 1, 256, 384 | 1, 296, 538 |
| 営業損失(△) | △434, 939 | △341, 415 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 23 | 34 |
| 受取配当金 | 2, 292 | 2, 784 |
| 助成金収入 | 3, 546 | _ |
| 作業くず売却益 | 6, 468 | 5, 026 |
| その他 | 7, 893 | 4, 930 |
| 営業外収益合計 | 20, 224 | 12, 776 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 5, 779 | 4, 101 |
| 債権売却損 | 257 | 409 |
| 為替差損 | 10, 388 | 7, 979 |
| 投資損失引当金繰入額 その他 | 1 | 5, 577 412 |
| 営業外費用合計 | 16, 427 | 18, 481 |
| 経常損失(△) | | △347, 120 |
| 特別損失 | | △041, 120 |
| 固定資産売却損 | 79 | 987 |
| 固定資産廃棄損 | 52 | = |
| 投資有価証券評価損 | | 973 |
| 関係会社出資金評価損 | 16, 381 | _ |
| 特別損失合計 | 16, 513 | 1, 960 |
| 税金等調整前四半期純損失 (△) | △447, 655 | △349, 080 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2, 451 | 14, 448 |
| 法人税等調整額 | △152, 722 | △98, 419 |
| 法人税等合計 | △150, 270 | △83, 971 |
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △297, 384 | △265, 109 |
| 四半期純損失(△) | △297, 384 | △265, 109 |

(四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

| | | (単位:千円) |
|---|---|---|
| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日) |
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) その他の包括利益 | △297, 384 | △265, 109 |
| その他有価証券評価差額金 | \triangle 17, 553 | △14, 226 |
| 為替換算調整勘定 | 131 | △1,894 |
| その他の包括利益合計 | △17, 422 | △16, 121 |
| 四半期包括利益 | △314, 806 | △281, 231 |
| (内訳) 親会社株主に係る四半期包括利益 少数株主に係る四半期包括利益 | △314, 806 — | △281, 231 — |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

現金及び現金同等物の四半期末残高

(単位:千円) 当第2四半期連結累計期間 前第2四半期連結累計期間 平成23年4月1日 平成24年4月1日 (自 (自 平成23年9月30日) 平成24年9月30日) 至 営業活動によるキャッシュ・フロー 税金等調整前四半期純損失 (△) $\triangle 447,655$ △349,080 減価償却費 128, 707 111,053 貸倒引当金の増減額(△は減少) $\triangle 16$ 31,839 賞与引当金の増減額(△は減少) 108,715 $\triangle 61,796$ 役員賞与引当金の増減額(△は減少) $\triangle 19,882$ 製品保証引当金の増減額 (△は減少) 2,627 2,507 退職給付引当金の増減額(△は減少) 2,020 2,560 投資損失引当金の増減額(△は減少) 5,577 △2,819 受取利息及び受取配当金 $\triangle 2,315$ 5,779 支払利息 4, 101 固定資産売却損益 (△は益) 79 987 固定資産廃棄損 52 投資有価証券評価損益(△は益) 973 関係会社出資金評価損 16,381 売上債権の増減額 (△は増加) 1, 163, 943 1,750,061 たな卸資産の増減額(△は増加) $\triangle 263,069$ $\triangle 224, 271$ 仕入債務の増減額(△は減少) $\triangle 372,296$ $\triangle 1, 132, 661$ 信託受益権の増減額 (△は増加) $\triangle 20,264$ 84,008 未払金の増減額(△は減少) $\triangle 241,653$ $\triangle 153,713$ 未払消費税等の増減額(△は減少) 26, 240 $\triangle 33,429$ その他 $\triangle 29,863$ 56, 727 72, 742 小計 77, 413 利息及び配当金の受取額 2,314 2,627 利息の支払額 $\triangle 7,335$ $\triangle 5,782$ 法人税等の還付額 16, 421 $\triangle 165,601$ △71, 929 法人税等の支払額 営業活動によるキャッシュ・フロー $\triangle 76,787$ $\triangle 2,342$ 投資活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出 $\triangle 72,244$ $\triangle 34,244$ 有形固定資産の売却による収入 180 無形固定資産の取得による支出 $\triangle 9,180$ $\triangle 9,593$ 投資有価証券の取得による支出 $\triangle 22,844$ $\triangle 2,676$ $\triangle 850$ その他 $\triangle 1,447$ 投資活動によるキャッシュ・フロー $\triangle 105, 537$ △47, 366 財務活動によるキャッシュ・フロー 短期借入金の純増減額 (△は減少) 20,000 長期借入れによる収入 50,000 △354, 114 長期借入金の返済による支出 $\triangle 122,354$ 自己株式の取得による支出 $\triangle 13$ $\triangle 47$ 配当金の支払額 $\triangle 78, 167$ $\triangle 95,414$ その他 $\triangle 15,899$ $\triangle 14,290$ 財務活動によるキャッシュ・フロー $\triangle 166, 434$ △443, 866 現金及び現金同等物に係る換算差額 $\triangle 201$ $\triangle 2,289$ 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) $\triangle 348,960$ $\triangle 495,864$ 現金及び現金同等物の期首残高 883, 347 954, 952

534, 386

459,087

(4)継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

- I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

| | 報告セグメント | | | その他 | △ ∌I. | |
|-----------------------|----------------|------------------|----------------|-------------|--------------|-------------|
| | 輸送機器事業 (千円) | S & D 事業 (千円) | 産業機器事業 (千円) | 計 (千円) | (千円) (注) | 合計 (千円) |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2, 530, 888 | 708, 977 | 1, 695, 084 | 4, 934, 950 | 22, 382 | 4, 957, 333 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | _ | _ | _ | _ | | _ |
| ≒ | 2, 530, 888 | 708, 977 | 1, 695, 084 | 4, 934, 950 | 22, 382 | 4, 957, 333 |
| セグメント利益又は 損失(△) | △447, 675 | △21, 715 | 60, 410 | △408, 980 | 1, 943 | △407, 036 |

⁽注) 「その他」の区分は、不動産賃貸事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

| 利益 | 金額 (千円) |
|---------------------|-----------|
| 報告セグメント計 | △408, 980 |
| その他の利益 | 1, 943 |
| 全社費用 (注) | △27, 902 |
| 四半期連結損益計算書の営業損失 (△) | △434, 939 |

- (注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門にかかる費用であります。
- 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

- Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

| | 報告セグメント | | | その他 | △ ∌I. | |
|-----------------------|----------------|------------------|----------------|-------------|--------------|-------------|
| | 輸送機器事業 (千円) | S & D 事業 (千円) | 産業機器事業 (千円) | 計 (千円) | (千円) (注) | 合計 (千円) |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2, 844, 223 | 548, 308 | 1, 893, 508 | 5, 286, 040 | 22, 360 | 5, 308, 400 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | _ | _ | _ | _ | 1 | _ |
| 計 | 2, 844, 223 | 548, 308 | 1, 893, 508 | 5, 286, 040 | 22, 360 | 5, 308, 400 |
| セグメント利益又は 損失(△) | △331, 067 | △42, 070 | 54, 050 | △319, 087 | 3, 114 | △315, 973 |

⁽注) 「その他」の区分は、不動産賃貸事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

| 利益 | 金額 (千円) |
|--------------------|-----------|
| 報告セグメント計 | △319, 087 |
| その他の利益 | 3, 114 |
| 全社費用(注) | △25, 441 |
| 四半期連結損益計算書の営業損失(△) | △341, 415 |

⁽注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門にかかる費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。